

沿革

2014.2.17 更新

1965年	昭和40年		日本楽器より大学・高校アーチェリー一部結成の呼びかけがあり用具が寄贈される 協会設立に向け活動を始める 理事長に川村 毅氏が就任する
1966年	昭和41年	6月	協会設立総会開催 会長未定 理事長に北村 靖治氏、事務局長に小野本 清人氏が就任する 第1回県選手権を開催
1967年	昭和42年		会長に中津井 真氏を迎える
1970年	昭和45年		広島県体育協会に加盟
1971年	昭和46年	4月	高校にアーチェリー部ができる 第1回中四国選手権を開催する
	昭和47年	8月	佐伯国際アーチェリーランドが開場
1975年	昭和50年		県ア協通信第1号を発行する
1977年	昭和52年		中四国学連が全日本学連に加盟する
1978年	昭和53年		会長に加計 慎太郎 理事長に清本 修氏が就任する
1979年	昭和54年	7月	第12回全国高等学校アーチェリー選手権大会を県営総合グランド陸上競技場で開催する
1985年	昭和60年		清本氏の努力により八千代町の土師ダムのグランドで大会に使用できるようになる 同時に機材の整備が行われた
1986年	昭和61年	4月	事務局長に河村 英治氏が就任する
1989年	平成元年	10月	第31回全日本選手権を八千代で開催する。
1990年	平成2年	4月	会長に久保 允誉氏が就任
		9月	第11回アジア大会(北京)へ視察団を送る
1993年	平成5年	7月	広島アジア大会のリハーサルとして広島インビテーショナルアーチェリートーナメントを 瀬野川運動公園で開催する
1994年	平成6年	10月	第12回広島アジア大会を瀬野川運動公園で開催する
1995年	平成7年	8月	全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技を広島広域公園第1球技場で開催する
1996年	平成8年	10月	第51回国民体育大会アーチェリー競技を呉市郷原グランドで開催する。
1997年	平成9年	4月	理事長に荒川 延浩氏が就任する
2001年	平成13年		広島県アーチェリー場が完成する
2003年	平成15年	4月	理事長に白石 博一氏が就任する
2007年	平成19年	4月	理事長に金川 真二氏 事務局長に 佐野 晋宏氏が就任する
2010年	平成22年	2月	第1回全日本ユース室内選手権大会を開催する